

臨床薬学講座 地域医療薬学分野

氏名	所属	職名	取得学位	専門分野	主な論文・著作・業績
高橋 寛	臨床薬学講座地域 医療薬学分野	教授	学士	医療系薬学 医療薬学関連	<p>①高橋寛, 小佐野博史, 6年制薬学部卒業時に必要とされる資質の具体的例とその評価方法 /薬学雑誌. 135: 339-343 (2015)</p> <p>②上村直樹(監修), 平井みどり(監修), 下平秀夫(編集), 青山隆夫(編集) 上 薬剤師業務の基本[知識・態度]薬局管理から服薬指導, リスクマネジメント, 在宅医療, 後発医薬品, 病棟業務まで(新ビジュアル薬剤師実務シリーズ)単行本 羊土社 2013/9/27 P184-215 分担執筆</p> <p>③木内祐二編 アルゴリズムで考える薬剤師の臨床判断 症候の鑑別からトリアージまで 南山堂 2015/09/02P86-101,P164-174 分担執筆</p> <p>④高橋寛, 薬局における健康管理支援の現状と課題 簡易検査(自己採血)を中心に /公衆衛生. 81: 908-914 (2017)</p> <p>⑤本間光信 監修, 高橋仁美 編集 PT・OTのための治療薬ガイドブック リハビリテーション実施時の注意点メジカルビュー社 2017/09/10 P49-54、P372-398 分担執筆</p>

臨床薬学講座 地域医療薬学分野

氏名	所属	職名	取得学位	専門分野	主な論文・著作・業績
松浦 誠	臨床薬学講座地域 医療薬学分野	特任教授	博士（医学）	医療系薬学 医療薬学関連	<p>1) 松浦誠、藤澤美穂、藤原邦彦、千葉健史、工藤賢三、高橋寛、佐塚泰之、豊田俊介、前田智司:薬学長期実務実習における唾液アミラーゼ活性値を指標としたストレス評価のパイロット研究/医薬品相互作用研究,44: 21-32 (2020)</p> <p>2)文部科学省科学研究費補助金「課題名：唾液アミラーゼ活性は痛みの客観的評価指標となるか？」2020年</p> <p>3)Makoto Matsuura,Shunsuke Toyoda,Daphnie Nguyen,Takeshi Onodera,Hiroshi Takahashi:Evaluating the effectiveness of using a web based video and audio conferencing cloud platform to conduct an interactive lecture remotely to pharmacy students in Japan,ASHP Midyear2019.December10 2019,Lasvegas,NV,USA</p> <p>4)藤原邦彦、松浦誠、千葉健史、佐古兼一、藤澤美穂、前田智司：日本薬科大学における薬学長期実務実習でのストレス調査,薬学教育1巻,1-12 (2017)</p> <p>4) 松浦誠、前田智司、佐塚泰之、工藤賢三：岩手医科大学薬学部における長期実務実習での問題点とその対応/医薬品相互作用研究, 37: 168-172 (2014)</p> <p>5) Matsuura M, Saino T, Satoh Y. : Response to ATP is accompanied by Ca²⁺ influx via P2X purinoceptors in coronay arterioles of golden hamsters /Arch. Histol. Cytol.67:95-105(2004)</p>